

子どもがライブ配信 サービスで投げ銭！？

スマートフォン等でライブ形式の動画を配信したり、視聴したりする「ライブ配信サービス」があり、その多くは無料で利用できます。そのなかでライブ配信者を応援するためのいわゆる「投げ銭」という課金機能があり、子どもが高額な「投げ銭」をするトラブルが発生しています。

【事例】当事者：中学生・女性

夫のクレジットカードに心当たりのない高額な請求があり、カード会社に問合せたら、ライブ配信アプリでの課金だった。

中学生の娘に聞くと、以前教えてもらった夫のクレジットカード番号を使いライブ配信で1回約1万円の投げ銭を何度もしたようだ。投げ銭や音楽等の購入で、数カ月で100万円以上の請求があった。

【ひとこと助言】

○子どもが保護者のクレジットカード情報や携帯電話のキャリア決済を利用し、勝手に課金してしまうケースが見られます。

クレジットカード等の暗証番号をしっかり管理しておくことが大切です。

○子どもがどのようなサービスを利用しているのか、その決済の仕組みがどうなっているのか理解し、使い方について家族で話し合うようにしましょう。



イラスト
独立行政法人国民生活センター

消費生活相談専用ダイヤル (0165)23-3820

事業者と消費者間の契約に関するトラブルや、消費生活で悩んでいる方専用
直通電話 ●午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日・年末年始を除く)

